



## 2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年5月14日

上場会社名 WDBココ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7079 URL <https://www.wdbcoco.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 谷口 晴彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 藤原 素行 (TEL) 03-5144-2250  
 定時株主総会開催予定日 2025年6月24日 配当支払開始予定日 2025年6月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	5,326	15.9	1,306	2.6	1,309	2.9	912	6.4
2024年3月期	4,595	12.9	1,272	17.2	1,273	17.0	857	15.4

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	379.61	—	25.7	28.3	24.5
2024年3月期	356.90	356.47	26.9	30.6	27.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	5,585	4,296	76.9	1,786.40
2024年3月期	4,658	3,563	76.5	1,481.82

(参考) 自己資本 2025年3月期 4,296百万円 2024年3月期 3,563百万円

## (3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,104	△88	△195	3,478
2024年3月期	772	△91	△110	2,658

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	75.0	75.0	180	21.0	10.1
2025年3月期	—	0.00	—	80.0	80.0	192	21.1	9.0
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	95.0	95.0			

(注) 1 当社は、定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日として定めておりますが、当事業年度においては期末配当のみとなります。

2 2025年3月期配当については2025年3月31日を基準日とし、2025年6月25日を効力発生日とします。

## 3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,063	△5.0	1,112	△14.9	1,112	△15.1	750	△17.8	311.87

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期	2,405,000 株	2024年3月期	2,405,000 株
② 期末自己株式数	2025年3月期	148 株	2024年3月期	121 株
③ 期中平均株式数	2025年3月期	2,404,863 株	2024年3月期	2,403,543 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(4) 今後の見通し」を御覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	6
製造原価明細書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	8
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社の顧客である医薬品・医療機器企業は、開発コストの増大や薬価の引き下げ、医療機器の保険償還価格の減少等による収益性の変化によって厳しい状況に直面しています。そのため、各部門においては中長期的に大幅なコスト削減が求められる中で、増大する業務負担に対応しなければならないという複雑な課題に直面しています。

このような状況の中、業務支援によって顧客の課題を解決することを事業の軸としてきた当社は、医薬品・医療機器企業の開発から製造販売後の各段階における「安全性情報管理」、「製造販売後調査」、「ドキュメントサポート」、「臨床研究」の各サービスを通じて、継続的な品質向上や生産性改善を伴う受託業務のオペレーションに加えて、標準化・自動化の推進によって改革した業務プロセスとオペレーションの提供を行ってまいりました。これにより、顧客の課題解決の支援とさらなる価値の提供を進めることで、市場の競争優位性の強化に繋げ、持続可能な成長の達成と中長期的な企業価値の向上に努めております。

この結果、当事業年度を通じて既存顧客からの追加受託案件や複数の新規顧客からの受託案件が稼働したこと、ならびに2023年6月15日付で吸収合併したWDB臨床研究株式会社における臨床研究支援サービスが売上に寄与しました。また、新規案件の稼働に伴い採用を強化したこと、ならびに受注の拡大に必要な人員の確保のために給与水準の見直しを行ったことから売上原価が増加いたしました。

この結果、売上高は5,326百万円と前年同期比731百万円(15.9%)の増収となりました。営業利益は1,306百万円と前年同期比33百万円(2.6%)の増益、経常利益は1,309百万円と前年同期比36百万円(2.9%)の増益、当期純利益は912百万円と前年同期比55百万円(6.4%)の増益となりました。また、当社が重視している売上高経常利益率は24.6%(前年同期比3.1pt減)となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### 資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当事業年度における流動資産は4,895百万円と前事業年度末比834百万円(20.6%)の増加となりました。主な要因は、現金及び預金820百万円の増加によるものです。固定資産は690百万円と前事業年度末比92百万円(15.4%)の増加となりました。主な要因は、投資その他の資産122百万円の増加によるものです。この結果、資産合計は5,585百万円と前事業年度末比926百万円(19.9%)の増加となりました。

##### (負債)

当事業年度における流動負債は1,079百万円と前事業年度末比151百万円(16.3%)の増加となりました。主な要因は、未払い金57百万円、未払い消費税等48百万円の増加によるものです。固定負債は209百万円と前事業年度末比43百万円(25.9%)の増加となりました。主な要因は、退職給付引当金26百万円の増加によるものです。この結果、負債合計は1,289百万円と前事業年度末比194百万円(17.7%)の増加となりました。

##### (純資産)

当事業年度における純資産は4,296百万円と前事業年度末と比べ732百万円(20.6%)の増加となりました。これは主に、当期純利益912百万円の計上、配当の支払180百万円によるものであります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、売上が好調に推移したことなどにより、3,478百万円(前事業年度末比820百万円増加)となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動による資金の増加は、1,104百万円となりました。これは、主に税引前当期純利益1,309百万円、法人税等の支払いによる447百万円等の資金の減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動による資金の減少は、88百万円となりました。これは、主に敷金及び保証品72百万円の差入によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動による資金の減少は、195百万円となりました。これは、主に配当金の支払いによる支出180百万円によるものであります。

#### (4) 今後の見通し

2026年3月期は、前年同期比で売上高5,063百万円(5.0%減)、営業利益1,112百万円(14.9%減)、経常利益1,112百万円(15.1%減)、当期純利益750百万円(17.8%減)となる見込みです。

この背景には、CRO市場における委託対象業務やその進め方の変化があります。特に、生成AIや自動化技術の進展により人手による定型業務の代替が進み、市場全体の委託ボリュームの縮小という構造的な変化が顕在化しつつあります。

足元では、一部顧客において委託範囲や業務工数の見直しが具体的に進行しており、当社の今期業績に影響を与えています。こうした動きは、中長期的に他の顧客にも生じる可能性があるとして認識しています。加えて、当社自身も自動化や業務効率化を主体的に進めており、それに伴う業務量や収益構造の変化も今期の業績見通しに織り込んでいます。こうした取り組みは、将来に向けた事業の構造転換であり、持続的な競争力の確立に不可欠なものとして捉えています。

当社はこの構造的変化を的確に捉え、業務プロセスの自動化・標準化を推進するとともに、業務の安定性と効率性を両立させるセンター運営を強化してまいります。それにより、判断、顧客対応、品質担保、マルチタスクといった人が担うべき高付加価値領域に資源を集中させ、AIと共存する新たなCROモデルを確立し、顧客の本質的な課題解決に応えることで、市場における競争優位性を発揮してまいります。

以上の取り組みを通じ、より強固な事業基盤を構築し、持続的な成長を目指してまいります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明

将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,658,578	3,478,664
売掛金及び契約資産	1,271,035	1,336,232
仕掛品	1,950	4,965
前払費用	33,905	45,557
未収入金	93,305	21,600
その他	1,536	7,990
流動資産合計	4,060,312	4,895,010
固定資産		
有形固定資産		
建物	111,336	132,687
減価償却累計額	△31,992	△51,182
建物(純額)	79,343	81,504
工具、器具及び備品	71,280	71,852
減価償却累計額	△39,014	△46,565
工具、器具及び備品(純額)	32,265	25,287
リース資産	52,222	54,313
減価償却累計額	△27,680	△27,320
リース資産(純額)	24,541	26,993
有形固定資産合計	136,150	133,784
無形固定資産		
のれん	133,900	121,727
ソフトウェア	522	84,114
ソフトウェア仮勘定	104,713	5,020
無形固定資産合計	239,136	210,862
投資その他の資産		
繰延税金資産	124,973	175,026
敷金	98,274	170,931
投資その他の資産合計	223,248	345,958
固定資産合計	598,535	690,604
資産合計	4,658,848	5,585,615

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	76,944	89,000
リース債務	13,238	12,521
未払金	147,549	204,734
未払費用	46,003	65,304
未払法人税等	261,032	261,558
未払消費税等	91,686	139,701
預り金	171,237	122,085
賞与引当金	117,992	140,471
受注損失引当金	2,839	2,518
その他	77	41,947
流動負債合計	928,600	1,079,844
固定負債		
リース債務	13,886	17,291
退職給付引当金	109,055	135,964
資産除去債務	38,741	56,430
その他	4,956	60
固定負債合計	166,640	209,746
負債合計	1,095,241	1,289,591
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	279,983	279,983
資本剰余金		
資本準備金	279,983	279,983
資本剰余金合計	279,983	279,983
利益剰余金		
利益準備金	12,500	12,500
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,991,608	3,724,141
利益剰余金合計	3,004,108	3,736,641
自己株式	△467	△583
株主資本合計	3,563,606	4,296,023
純資産合計	3,563,606	4,296,023
負債純資産合計	4,658,848	5,585,615

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	4,595,720	5,326,810
売上原価	2,655,133	3,249,836
売上総利益	1,940,586	2,076,973
販売費及び一般管理費	667,755	770,800
営業利益	1,272,831	1,306,173
営業外収益		
受取利息	31	1,729
受取保険金	226	172
その他	156	1,646
営業外収益合計	414	3,548
営業外費用		
支払利息	140	145
営業外費用合計	140	145
経常利益	1,273,105	1,309,576
特別利益		
抱合せ株式消滅差益	2,489	—
特別利益合計	2,489	—
特別損失		
有形固定資産除却損	2,701	86
特別損失合計	2,701	86
税引前当期純利益	1,272,893	1,309,490
法人税、住民税及び事業税	416,016	446,644
法人税等調整額	△952	△50,053
法人税等合計	415,064	396,590
当期純利益	857,828	912,899

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
I 労務費	※1	2,445,717	92.1	2,977,277	91.5
II 経費		209,721	7.9	275,573	8.5
合計		2,655,438	100.0	3,252,850	100.0
期首仕掛品棚卸高		1,645		1,950	
合計		2,657,084		3,254,801	
期末仕掛品棚卸高		1,950		4,965	
当期売上原価		2,655,133		3,249,836	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
賃借料	128,959	142,911
消耗品費	6,444	10,775
旅費交通費	14,732	14,486
通信費	18,264	39,146
減価償却費	25,323	45,933
受注損失引当金繰入額	161	△321

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	279,248	279,248	279,248	12,500	2,232,256	2,244,756
当期変動額						
新株の発行	735	735	735			
剰余金の配当					△98,477	△98,477
当期純利益					857,828	857,828
自己株式の取得						
当期変動額合計	735	735	735	—	759,351	759,351
当期末残高	279,983	279,983	279,983	12,500	2,991,608	3,004,108

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△467	2,802,784	2,802,784
当期変動額			
新株の発行		1,470	1,470
剰余金の配当		△98,477	△98,477
当期純利益		857,828	857,828
自己株式の取得			—
当期変動額合計	—	760,821	760,821
当期末残高	△467	3,563,606	3,563,606

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計		繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	279,983	279,983	279,983	12,500	2,991,608	3,004,108
当期変動額						
新株の発行	—	—	—			
剰余金の配当					△180,365	△180,365
当期純利益					912,899	912,899
自己株式の取得						
当期変動額合計	—	—	—	—	732,533	732,533
当期末残高	279,983	279,983	279,983	12,500	3,724,141	3,736,641

	株主資本		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	
当期首残高	△467	3,563,606	3,563,606
当期変動額			
新株の発行		—	—
剰余金の配当		△180,365	△180,365
当期純利益		912,899	912,899
自己株式の取得	△115	△115	△115
当期変動額合計	△115	732,417	732,417
当期末残高	△583	4,296,023	4,296,023

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益	1,272,893	1,309,490
減価償却費	32,982	55,674
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,831	22,478
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	20,535	26,909
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	161	△321
受取利息	△31	△1,729
支払利息	140	145
有形固定資産除却損	2,701	86
売上債権の増減額 (△は増加)	△203,993	△65,196
棚卸資産の増減額 (△は増加)	2,440	△3,014
仕入債務の増減額 (△は減少)	△61	12,055
未払金の増減額 (△は減少)	△30,963	63,023
その他	25,930	130,782
小計	1,126,567	1,550,385
利息の受取額	31	1,729
利息の支払額	△141	△141
法人税等の支払額	△354,255	△447,721
営業活動によるキャッシュ・フロー	772,202	1,104,251
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△18,362	△5,213
無形固定資産の取得による支出	△68,868	△10,465
差入保証金の差入による支出	△4,590	△72,656
投資活動によるキャッシュ・フロー	△91,822	△88,335
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	1,470	—
自己株式の取得による支出	—	△115
リース債務の返済による支出	△13,842	△15,306
配当金の支払額	△98,563	△180,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	△110,935	△195,830
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	569,444	820,085
現金及び現金同等物の期首残高	2,001,899	2,658,578
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	87,234	—
現金及び現金同等物の期末残高	2,658,578	3,478,664

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業セグメントは、CRO事業のみの単一セグメントであり、重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	1,481.82円	1,786.40円
1株当たり当期純利益	356.90円	379.61円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	356.47円	－円

(注) 1. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	857,828	912,899
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る当期純利益(千円)	857,828	912,899
普通株式の期中平均株式数(株)	2,403,543	2,404,863
希薄化効果を有しないため、 潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に 含めなかった潜在株式の概要	－	－

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,563,606	4,296,023
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	－	－
(うち新株予約権)(千円)	(－)	(－)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,563,606	4,296,023
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,404,879	2,404,852

(重要な後発事象)

該当事項はありません。